

# 同志社女子中学突破カリキュラム

使用教材

傾向と対策

ポイント

入試データ

## ◎ 年間スケジュール

	2~3月	4~5月	6~7月	夏休み	9月	10月	11月	12月	1月	
学校行事										
トライ対策スケジュール	準備期	基礎力養成期		応用力養成期		発展力養成期		実践力養成期		
	<p>【使用教材】</p> <p>算：新小学問題集Ⅲ、1行問題集Ⅲ、1行問題集5年上</p> <p>国：予習シリーズ5年上、言葉の練習帳、漢字の学習</p> <p>社：予習シリーズ5年上、サブノート</p> <p>理：予習シリーズ5年上、サブノート</p>	<p>【使用教材】</p> <p>算：新小学問題集Ⅲ、1行問題集5年上下</p> <p>国：予習シリーズ5年上下、言葉の練習帳、漢字の学習</p> <p>社：予習シリーズ5年上下、6年上、サブノート</p> <p>理：予習シリーズ5年上下、サブノート</p>		<p>【使用教材】</p> <p>算：出る順文章題、出る順図形、1行問題集5年下、出る順計算</p> <p>国：予習シリーズ5年下、言葉の練習帳、漢字の学習、近畿の中学入試問題集（標準）、出る順言葉、出る順漢字</p> <p>社：予習シリーズ6年下、近畿の中学入試問題集、要点丸々ノート</p> <p>理：出る順理科 要点丸々ノート</p>		<p>【使用教材】</p> <p>算：出る順文章題、出る順図形、出る順計算</p> <p>国：近畿の中学入試問題集（標準）、出る順言葉、出る順漢字</p> <p>社：近畿の中学入試問題集（標準）出る順社会、要点丸々ノート</p> <p>理：近畿の中学入試問題集、要点丸々ノート</p>		<p>【使用教材】</p> <p>算：過去入試問題出る順シリーズ、新小学問題、やり直し</p> <p>国：過去入試問題 出る順、やり直し</p> <p>社：過去入試問題、出る順、近畿の中学入試問題集（標準）、要点丸々ノート</p> <p>理：過去入試問題、出る順、近畿の中学入試問題集、要点丸々ノートやり直し</p>		
ポイント		三者面談 志望校相談			三者面談 志望校相談②			三者面談 公立判定診		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>入試の傾向に沿った勉強から過去問での最低点を越える練習を繰り返すこと。</li> <li>算数の計算問題は落とさない！</li> <li>国語は記述問題を特別必要としないため、選択問題の問題パターンの習得と漢字を着実に覚えること。</li> </ul>									

## ◎Data Mining

算数	<p>〈目標点数〉LA50/100 試験時間45分 WR 100/150 試験時間45分〈出題分析〉計算問題：2問（四則混合・割合）／一文問題：6問（数の性質・割合分配算・速さ）／応用文章題：8問（表とグラフ・図形・損益算・鶴亀算）〈対策〉文章問題では難問奇問はなく、数列規則性からの出題が多い。問題数は多くないが、問題文が長いので基礎力+考える力があれば十分に対応可能。計算問題で取りこぼしのないようにすることが必須条件。</p>
国語	<p>〈目標点数〉LA60/100 試験時間45分 WR 110/150 試験時間45分〈出題分析〉物語文/論説文/漢字/選択式/記述式 〈対策〉毎年長めの文章問題が2つ出題（19年度は3題）。特別に難しいものではないが長文読解力が必要。また記述問題は少ない。なぜ？と考えながら学習する習慣が必要。</p>
社会	<p>〈目標点数〉LA60/100 試験時間45分 WR 70/100 試験時間45分〈出題分析〉地理：3問/歴史：3問/公民：1問 〈対策〉問題数が多く細かい知識を問われることもある。記述問題では漢字で答えることを指定されるので練習が必要。〈内容のまとめ〉地理では、日本が中心で産業や自然などの地域の特色を総合的に問うものが多い。資料（地図やグラフなど）がよく出題。歴史は、広い範囲から出題され、他分野からの融合問題や現在の社会との関連も問われる。公民は、出題数が少ないものの、時事問題も見られるため、ニュー</p>
理科	<p>〈目標点数〉LA60/100 試験時間45分 WR 75/150 試験時間45分〈出題分析〉物理分野：1問/化学分野：1問/生物分野：1問/地学分野：1問 〈対策〉知識を覚えるだけではなく分析して考えさせる問題が多い為、自分で考える勉強を心がける。〈内容のまとめ〉物理は選択式の問題でも計算が必要になるものが多い。化学はグラフや図表や実験観察等の問題が多く細かい知識も求められる。生物は記憶の問題ではなくグラフや図、表を正確に読み取った上で考えさせる問題が多い。地学は暗記問題もあるが、天体の動きなど原理を理解</p>
入試データ	<p>・ワイルド・ローバーコース（WR）が難関受験も目指し徹底した英数理系教育を行なうコースである。毎年、70名弱はWRコースからリベラル・アーツコース（LA）へ回し合格となっている。足切り点：平成20年度算数65、6点、理科64、5点、平成21年度算数62、1点、理科50、9点、平成22年度算数54、2点、理科50、6点</p>

## ◎ こういう生徒にお勧め！

- 同志社女子中学へ行きたい。
- 将来、同志社大学へ行きたい。
- 地域の公立校では不安だ。
- 塾に通っているだけで理解できないまま帰ってくる。
- 家での勉強をほとんどしない。
- 苦手科目の克服

## ◎ 対象エリア

対象学年：小学4年生から小学6年生  
 対応地域：京都府  
 指導期間：お申し込み時から受験日の月末

## ◎ 対策の特徴

特徴①  
同志社系列の中で唯一の女子校で人気があるが、最難関ではないので傾向と対策により合格へ近づくことができる。

特徴②  
実際に必要なレベルを的確に身につけ復讐をして定着させる

特徴③  
今後の長い学生生活に必要な能力もつけていくためにも、指導経験があり保護者へのアドバイスもできる教師が指導する

対応教師について  
 プロ～セレクトB：ご本人の性格を理解し、うまく進めていけるような、また勉強のコツを教えることができるような経験のある教師を進路を含めご案内します。